



NPO法人 日本家族カウンセリング協会

事例検討会

□日時 平成27年2月15日(日) 10:00~17:00

□講師 兵庫教育大学名誉教授

神戸カウンセリング教育研究所代表 **上地 安昭先生**

家族の危機と子どものレジリエンス

～危機カウンセリングの理論と実際～

レジリエンスとは「逆境を生き抜く力、自己回復力、自己成長力」のことです。家族間不和や離婚、育児放棄、経済的困窮等による家族の危機が心配されます。このような家庭崩壊の中で育った子どもたちの苦悩は計り知れないものがあります。この逆境を生き抜く子どもたちを支援するのがカウンセラーの重要な役割です。事例を通して危機カウンセリングについて考え学びましょう。(講師記)

本研修会は、家族心理士・家族相談士の継続研修実績(3時間1P)の対象となります。

□会場 **日本女子大学教育文化振興桜楓会桜楓2号館**

4階ホール(文京区目白台1-16-7)

□定員 **100名**

□参加費 **協会員:10,800円 / 一般:12,960円**

(日本家族心理学会会員、学生・院生は会員と同額) *消費税込の金額となっております。

□申込み締切り **2月5日(木)** お申込みについては裏面をご覧ください。

.....● お問い合わせ ●.....

NPO法人 日本家族カウンセリング協会

東京都杉並区梅里2-40-16 ビラージュ白井7F

TEL 03-3316-1955 FAX 03-3316-1956 URL <http://www.j-f-c-a.org>

★ 講師紹介 ★

上地 安昭（うえち やすあき） 先生

兵庫教育大学名誉教授、神戸カウンセリング教育研究所代表。日本カウンセリング学会理事、日本心理臨床学会所属。専門分野は臨床心理学、カウンセリング心理学、生徒指導。

1969年、広島大学大学院博士課程単位取得退学（教育学博士）。広島大学教育学部助手、同大学保健管理センター講師・助教授、米国ミシガン大学客員研究員（2年）、兵庫教育大学助教授、同大学教授（臨床心理学専任）、武庫川女子大学教を歴任。その間1997年兵庫教育大学附属中学校長（3年間）、1998年兵庫県立教育研修所・心の教育総合センター所長（8年間）、2001年兵庫教育大学附属発達心理臨床研究センター長（2年間）を兼任。2012年より神戸カウンセリング教育研究所代表。

著書：「時間制限カウンセリング—エビデンスにもとづく短期統合的アプローチ*」（単著 2014 金子書房）、
「イラスト版教師のためのすぐ使えるカウンセリングスキル*」（編著 2014 合同出版）、
「教師カウンセラー・実践ハンドブック—教育実践活動に役立つカウンセリングマインドとスキル」（編著 2010 金子書房）

プロフィールの中の著書名に*が付いたものを当日頒布致します

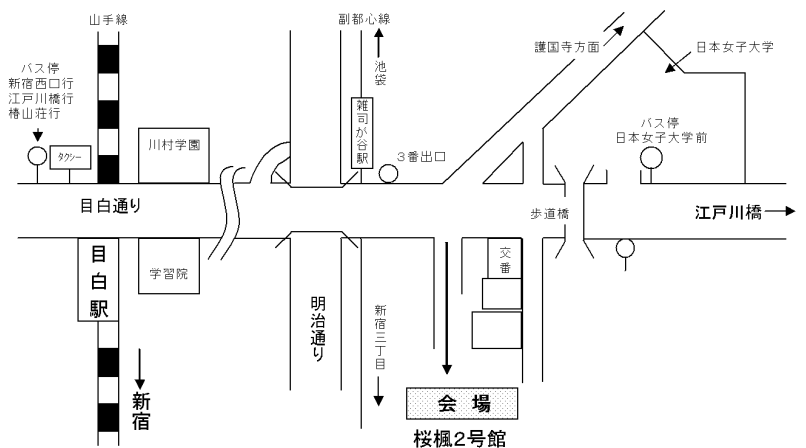
- 申込み方法 同封の振込用紙が申込書となります。必要事項を記入のうえ参加費をお振込みください。
指定の振込用紙がお手元ない場合は郵便局の振込用紙にて、通信欄に
①事例検討会 ②協会員/一般 ③職業（一般の方のみ）を明記して下記口座までお振込みください。
※参加費受領確認後、受講票をお送りいたしますので当日お持ちください。
※お振込みから1週間過ぎても受講票が届かない場合は協会事務局までお問い合わせください。
- 振込先 郵便振替口座 No.00130-8-352278
加入者名 日本家族カウンセリング協会研修会
- キャンセル料 2月5日までのキャンセルは全額返却します。2月6日以降 前日までのキャンセルは半額返却します。（どちらの場合も事務手数料1000円と振込手数料分を申し受けます）
なお、前日までに連絡なく欠席の場合は返却いたしません。
- その他 定員オーバーで受講できない場合は、事務局よりご連絡いたします。定員に達しない場合には、当日の申し込みをお受けしますが、必ず事前に申込状況を事務局までお問い合わせください。
- 昼食について 希望者にはお弁当（一食800円 飲み物付）の予約を申し受けます。振込用紙の記入欄にチェックし、参加費と一緒に振込ください。（会場への昼食の持ち込み可。周辺に飲食店は少ないです。）
- 会場は室温の微調整ができませんので、各自着衣での調整をお願いします。

会場案内：

日本女子大学教育文化振興桜楓会 桜楓2号館 4階ホール

（文京区目白台1-16-7）

- JR山手線 目白駅 徒歩20分
- 目白駅前よりバス（約5分）
新宿西口・椿山荘行き都バス（白61）
「日本女子大学前」下車
- 東京メトロ副都心線 雑司が谷駅（3番出口）
徒歩8分
- 東京メトロ有楽町線 護国寺駅（4番出口）
徒歩15分



次回研修会のお知らせ

・春期研修会 H27.3月14日(土)・15日(日)